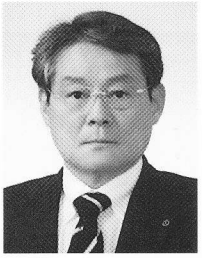
一般社団法人
仙台
オペラ協会
会報

第48号
仙台オペラ協会事務局
〒980-0012
仙台市青葉区錦町1丁目3-9
TEL&FAX.022-264-2883

会長挨拶

会長　藤﨑 三郎助



会長
藤﨑 三郎助

大暑の候、会員の皆さまにおかれましてはご清栄のこととお慶び申し上げます。

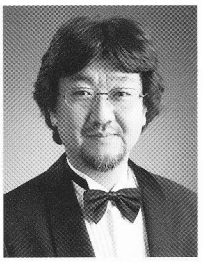
新型コロナウイルスに翻弄され早2年半が経ちました。感染拡大の波はありますが、世界では既に「ウィズコロナ」として活動しています。そこで仙台オペラ協会も来月の本公演「コジ・ファン・トゥッテ」にむけて準備を進めている所です。ご存知のとおり、オペラの制作には多大な資金が必要です。半年に及ぶ稽古にかかる費用、広報にかかる経費、舞台上では音楽費の他、大道具、照明、衣裳等々…。毎回、国や県、市をはじめ民間の助成団体からご支援を頂いているほか、プログラム広告費としてのご協賛、チケットのご購入など、多くの方に支えられて実現に至っております。勿論、歌い手である演奏部会員の皆さんは涙ぐましい努力を重ねておられますが、特に今回は、毎年頂いてきた国関係からの助成金がカットされ、かなり厳しい状態です。賛助会員の皆さまには大変心苦しいのですが、この窮状から脱却するためにも、尚一層のご支援・ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

当協会は1976年に「オペラ研究会」の名で設立以来、46年目を迎えました。地方において50年近くもオペラの公演を続けている団体は国内でも珍しく、私たちは仙台に根付いているこの団体を誇らしく思います。設立の労をとられた故小野浩資先生、会員として歌ってきた演奏部会員の皆さま、ご支援くださった賛助会員の皆さま、惜しみなく協力くださったスタッフの皆さま…、46年もの間、総勢で一体何名位の方の努力によって現在があるのでしょうか？ そのお一人お一人に感謝を込め、これからも皆さまと共に支えて参りたいと思います。先ずは来月の公演に是非お出かけ下さいますようお願い致します。

末筆ながら、会員の皆さまのご健康と益々のご繁栄を祈りつつ。

2021年度活動報告

芸術監督　佐藤 淳一



芸術監督
佐藤 淳一

前年度に公演出来なかった『魔笛』を9月に行うことが出来たが、2月に起きた地震の影響で県民会館が被災し、その改修が間に合うのかというコロナとは別の理由で開催が危ぶまれた。我々の本番直前に改修が終わり無事に公演することが出来た。指揮は船橋洋介氏、演出は藤野祐一氏。数名のゲストを迎え一日だけの公演であったが、700名を超える方々にご来場いただいた。コロナ禍によって様々な公演が中止となり、生のステージを心待ちにしてくださっている方々が多くいらしたのではという印象であった。無事に観客を入れての公演を開催出来たことに感謝したい。年が明けて2月には春のインテルメッツォの公演を計画していたが、コロナの影響により4月に延期せざるを得なくなった。しかし延期を決めた公演も、再び3月に起きた地震の影響でやむなく中止となった。2021年度はコロナのみならず大規模地震の影響も受け、今出来ることを模索しながら活動を継続してきた。安心して練習の出来る環境が一刻も早く戻ってくることを切に願う。

春のインテルメッツォ2023

2023年
2/12日

会場　仙台市宮城野区文化センター パトナホール

演目　「ガラコンサート ～オペラ名曲集～」

出演者のコメント

魔笛を終えて

佐々木 駿

初めてのオペラ舞台を終えて、まずオペラ公演を行うのにここまで人が必要なのだと驚きました。「仙台オペラ協会」の名を背負って歌い演じる責任を強く感じ、稽古に臨む日々でした。
音楽的なご指導を辛抱強く何度も何度もしていただいた船橋先生や堀内先生、岩手訛りの抜けない台詞のイントネーションを一からご指導いただいた藤野先生、ご指導ありがとうございました。

出演者のコメント

パミーナを演じて

相羽 紗希

パミーナは、一癖も二癖もある（笑）夜の女王やパパゲーノなど、他のキャラクターに比べて個性的な部分がなく受け身な印象が強いですが、「決して弱い女性ではない」ということは常に意識して稽古に臨んでいました。今の時代とどこか通じるものがある様々な試練…それを経て、パミーナを少女から大人の女性へと成長させてくれたように、自分自身も成長することのできた幸せな時間でした。最後に、コロナ禍の中、様々な方の想いが一つとなり無事公演できたことに心より感謝いたします。

2022本公演

～ブッファで笑いを届けます!～

2022年練習風景

2022年練習風景

2002年公演

1981年公演

3年目となったウィズ・コロナ。少しずつ社会の状況も変化し、感染対策を行いながらコンサートや公演も行われるようになりました。本協会でも、今年の本公演「コジ・ファン・トゥッテ」開催に向け、熱気あふれる稽古を進めています。

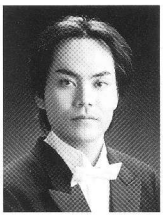
今回の公演では、初めてオーケストラを電子オルガンが担当します。音響技術の目覚ましい進歩により、どこまで本物に迫れるのか…今後の活動に生かすための大きなチャレンジと考えています。

6月初旬からスタートした立ち稽古では、演出の恵川先生から「これはブッファ(喜歌劇)です。笑いをとらなきゃ。みなさんのアイディアを生かして!」との言葉。音楽から読み取る…歌詞から読み取る…心情や思いを想像し、演技や音楽表現に反映させる…。そして、大いに笑ってもらえるステージを! 充実した稽古を重ね、本番に向かいます。「コジ・ファン・トゥッテ」公演へ、是非ご来場ください。

(鈴木 誠)

指揮者から

髙橋 裕之



昨年に引き続きモーツァルトのオペラ。先ずは、ダ・ポンテ三部作の最後を飾るモーツァルトのイタリアオペラ集大成を指揮する機会に恵まれたことに心から感謝申し上げます。

さて、ダ・ポンテのオペラには変装や役の取り替えがよく出てきます。フィガロの結婚での伯爵夫人、スザンナ、ケルビーノ。また、ドンジョヴァンニでは、ジョヴァンニとレポレッロ、どちらも誘惑に関わる主従関係。しかし、このオペラではテノールとバリトンの友人同士の変装による相手恋人への求愛。変装した彼らは恋人とは声域が異なり見破ることが出来ない。もし、当初の予定通り、サリエリが作曲していたら…、変装するだけで声域の交換は行わなかったかもしれない(サリエリに大変失礼な話ですが)。

アンサンブルオペラとしても知られるこのオペラは、変装した二人の男性やそれに翻弄される二人の姉妹、変装を企てた仕掛け人アルフォンソとデスピーナの駆け引きといったように、6人のソリストが見事に絡み合いながら物語が進んでいきます。また、合唱団は無人格の単なるアクセントではなく、その正体はこの茶番劇を召使いや音楽家として片棒を担いでいる存在。まさに、ソリスト6人を中心として心の変化や思惑を表現する室内オペラ的な内容で、今回の会場であるシアターホールは、お客様にお届けするには最適の環境と思います。公演まで残り僅かではありますが、皆様と稽古の時間を楽しみたいと思います。

演出家から

恵川 智美

「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」に続く、モーツァルト作曲、ダ・ポンテ台本による3作目のオペラの題名です。今の世の中、女性達には噛みつかれそうな題名ですよね。副題は「恋人達の学校」。つまり、若い恋人達が学ぶべきこと、と言ったような意味合いが含まれています。

初演時には、あり得ない設定に(髭をつけて服装を変えたくらいで、恋人が分からなくなるはずがない!)大ブーイングだったそうですが、今ではその嘘臭さもあり得る時代になって来たのか、オペラの人気演目の一つになっています。またアンサブルやアリアの愉しさ、美しさと同時に、曲の難しさでも知られるオペラです。喜劇ですから、お話しは明るく楽しく進みますが、そこには笑いだけでなく、皮肉に満ちた怒りや悲しみも含まれています。恋人達が何を学び、「女は皆、こうしたものだ(コジ・ファン・トゥッテ)」と言う溜め息に行き着くのか…稽古場で四苦八苦しながら、皆で答えを探す毎日が続いています。乞う、ご期待ください!

演奏部

中村 優子

オバサンの女中デスピーナ役を演じます。ご主人様である結婚間近のお嬢様達に上から目線であれこれ偉そうに恋愛指南をいたします。ハラハラ！ドキドキ！上手く事は運ぶのでしょうか？世の中は悲しく辛い事が多いこの頃ですが、喜歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」をご覧頂き、モーツァルトの美しく軽やかな調べにのせて展開する物語に時には笑って時にはほろりと…心踊るオペラのひと時をお楽しみ頂けましたら幸いです。皆様のご来場を心よりお待ちいたしております。

齋藤 翠

久しぶりのオペラ舞台復帰は正直、不安ばかりでした。立ち稽古では自分の気持ちが希薄で演技に結びつかず、つまり客席に説得力の無い演技になってしまいました。積極的でコロコロ変わる気分屋のドラベッラはそれでは絶対につまらないと気付きました。それは何よりも髙橋先生と恵川先生、ピアニストの方々のご指導で充実した稽古場で湧き出てくるアイディアを見て自分も着いて行きたい！自分のせいで面白くなくっなたらダメだ！と感じたからです。稽古場は厳しく勉強の場ですが何よりも楽しいのです。この稽古場の雰囲気も客席に伝わる様に本番に向けて臨みたいと思います。

ゲスト

歴史ある仙台オペラ協会様の公演に出演させていただけること、非常に光栄に思います。フェランド役は、激情的でありながら繊細でロマンティック。彼の音楽にはそれがよく表れており、特に1幕に歌うアリア「恋人の愛の息吹は」と、2幕のフィオルディリージとの二重唱は美しく官能的であり、尚且つ歌手の力量が試される曲だと思います。今回が初役となりますが、公演まで共演の皆様と良い舞台を作り上げられるよう稽古に励んで参ります。

Profile 福島県会津若松市出身。東京芸術大学卒業。同大学大学院修了。市川市文化振興財団主催第32回新人演奏家コンクール優秀賞。第4回かわさき新人声楽コンクール聴衆賞。「椿姫」アルフレード、「ラ・ボエーム」ロドルフォ、「トスカ」カヴァラドッシ、「カヴァレリア・ルスティカーナ」トゥリッドゥ、「カルメン」ドン・ホセ等、テノール・リリコの主要な役で活躍。藤原歌劇団団員。

同じ東北という事で子供の頃から仙台という地には愛着があり憧れを抱いていました。また今回公演する「コジ・ファン・トゥッテ」は、オペラ歌手として生きていく事を決めた思い出の作品で、憧れの地で思い出深い作品を公演する事はとても光栄に思っております。仙台から東北を盛り上げていくつもりで今回挑まさせて頂きたいと思います。最後に見に来てくださる皆さん、是非楽しんで作品を，舞台を見て下さい！

Profile 武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修了。2012年藤原歌劇団本公演「フィガロの結婚」タイトルロールでデビュー。2013年夏ペーザロにてアカデミアロッシニアーナに参加。「ランスの旅」でドン・アルヴァーロを演じる等、オペラを中心に数々の役を多彩に演じる。藤原歌劇団団員。青森県出身。

仙台オペラ協会 合唱団の活動

昨年の夏、一年延期された「魔笛」の公演に向け、新型コロナを警戒しながら、合唱団も立ち稽古に入りました。フェイスシールドなどのコロナ対策は勿論、演出の先生の容赦ないダメ出し（笑）、奴隷から僧侶への早着替えという無茶な稽古など、試練？の連続でしたが、無事に公演を終えました。

さらに試練は続きます。春のインテルメッツォに向け「愛の妙薬」を練習していましたが、コロナの第6波などの影響で中止。でも「このままでは」という思いで、いつもの練習場所で本番に着るはずだった衣装を着て、合唱団単独で「無観客公演」を内輪で開催し締めました。

そして季節は巡り、今年も立ち稽古が始まりました。コロナ禍の中、歌える喜びを噛みしめて練習に励んでいます。

（テノール、清水 篤太郎）

研究生活動報告

18期生報告

コロナの影響で不定期な練習を強いられた18期の修了演奏は3年目10月に半年以上ずれ込んで行われた。演目のヴェルディ中期オペラ「イル・トロヴァトーレ」第4幕の2重唱は、愛・嫉妬・策略に満ちた心理描写の難しい2重唱である。高橋里江さん（ソプラノ）と佐藤雅也さん（バリトン）は、仕事やコロナによる環境の変化で定期的な練習の難しい中、彼らの持ち味の美声を存分に生かす歌唱技術を向上させ演技にも新たな工夫を凝らすことができるようになって、安定した歌唱技術と成長した演奏力を見せてくれた。

（應和 惠子）

19期生報告

この4月から研究生の活動もやっと再開することが出来ました。現在、ソプラノ菊地里津子さん（当協会合唱団員）、メゾソプラノ野田みのりさん（宮城学院音楽科を4月卒業）の二人で、モーツァルト「コジ・ファン・トゥッテ」より二重唱を二曲、練習中です。前期は日本語、動作もなしでという難しい条件の中で、原語イタリア語の響きにどれだけ近づくことが出来るかを目標にしています。全10回、夜7時から9時までという厳しい条件の中、10月16日（日）の発表の日まで、フィオルディリージとドラベッラの成長を楽しみに待ちたいと思います。（姉歯 けい子）

2022年度 社員定時総会開催

去る6月25日（土）仙台市民会館に於いて社員総会を開催。全議案異議なく承認され新役員が選任されました。

2021年度は、「新型コロナ」の影響で、春のインテルメッツォ公演が出来なかったこと等により、決算が大幅な赤字になりました。

また、今年も恒例の懇親パーティーやコンサートが中止となって、賛助会員のみなさんとお会いする機会がなくなり、大変残念な思いをしています。

2021年度事業報告（主なもの）

6月26日	第一回理事会・定時社員総会
8月1日	会報第47号発行
9月5日	第45回記念公演「魔笛」（県民会館）
10月23日	第18期研究生発表会
12月17日	第二回理事会
2月19日	春のインテルメッツォ公演 コロナ禍のため4月に延期後、地震で会場使用できず中止
3月30日	第三回理事会

2022年度事業計画（主なもの）

6月25日	第一回理事会・定時社員総会
8月1日	会報第48号発行
9月18日～9月19日	第46回公演「コジ・ファン・トゥッテ」（仙台市青年文化センター）
10月	第19期研究生前期発表会
11月末	第二回理事会
2月12日	春のインテルメッツォ公演
3月	第19期研究生後期発表会
3月末	第三回理事会

＊財政基盤の強化に努める
＊各種の公演依頼には、積極的に応じる
＊会員加入の促進に努める

役員紹介

会長	藤崎三郎助	藤崎代表取締役社長
副会長	一力　雅彦	河北新報社代表取締役社長
〃	亀井　淳一	カメイ取締役相談役
理事	姉歯けい子	元オペラ協会演奏部会員
〃	大崎　健二	元オペラ協会演奏部会員
〃	菊地　文博	元宮城県議会議員
〃	佐藤　淳一	オペラ協会演奏部会員
〃	末光　眞希	宮城学院女子大学学長
〃	鈴木　誠	オペラ協会演奏部会員
〃	鈴木　道子	尚絅学院大学学長
〃	八木　洵	エイトリー　社長
監事	熊谷　眞人	税理士
〃	三島　卓郎	弁護士
顧問	亀井　昭伍	前オペラ協会会長
〃	青木　茂之	前オペラ協会副会長
事務局長	庄子　真希	

仙台オペラ協会2021年度 損益計算書

収入の部　（単位＝円）

〈科目〉	〈決算額〉	〈備考〉
会費合計	2,203,000	
(賛助会員個人)	625,000	
(賛助会員法人)	410,000	
(社員会費)	580,000	(演奏部会員)
(研究生会費)	0	
(合唱団会費)	588,000	
入場料合計	3,443,125	
(本公演)	3,443,125	
(インテルメッツォ)	0	
広告費	1,140,000	
共催金	1,800,000	
助成金	3,696,000	芸術文化振興基金等
業務受託料	0	
寄付	2,162,285	寄付金、特別会費
受取利息	13	
雑収入	291,852	楽譜代、DVD代等
収入合計	14,736,275	

支出の部　（単位＝円）

〈科目〉	〈決算額〉	〈備考〉
出演費	3,860,763	指揮者、ソリスト等出演料
音楽費	445,000	稽古ピアノ、コレペティ費等
文芸費	1,151,168	演出料、舞台監督費等
会場費	1,232,800	公演会場費
賃借費	644,550	稽古場借料等
舞台費	3,956,804	舞台製作費
謝金	275,685	研究生指導料等
事務用品費	69,969	パソコンプリンターインク代等
印刷費	811,729	プログラム、チラシ等印刷代
記録費	291,937	DVD録画費、記録写真費
福利厚生費	0	
通信費	299,889	郵便料等
水道光熱費	137,976	事務局電気、ガス、水道代
旅費交通費	729,856	出演者等交通費、宿泊費
租税公課	80,000	法人市民税等
広告宣伝費	344,960	新聞広告代等
会議費	21,593	理事会経費等
制作諸経費	421,191	消毒液、スタッフ弁当代等
運搬費	120,000	公演道具運搬費
消耗品費	0	
家賃	260,914	事務局家賃
賃金	2,467,165	事務局員人件費等
リース料	58,245	コピー機リース料
支払手数料	22,830	銀行等振込手数料等
雑費	205,573	慶弔費、DVD・CD購入費等
減価償却費	0	
予備費	0	
支出合計	17,910,597	

2022年度収支予算書

収入の部　（単位＝円）

〈科目〉	〈予算額〉
前期繰越金	123,761
会費合計	2,420,000
(賛助会員個人)	700,000
(賛助会員法人)	460,000
(社員会費)	600,000
(研究生会費)	60,000
(合唱団会費)	600,000
入場料合計	4,722,500
(本公演)	3,837,500
(インテルメッツォ)	885,000
広告費	1,200,000
共催金	1,800,000
助成金	4,400,000
業務受託料	0
寄付	3,800,000
受取利息	15
雑収入・未収金	300,000
収入合計	18,766,276

支出の部　（単位＝円）

〈科目〉	〈予算額〉
出演費	1,830,000
音楽費	1,125,000
文芸費	1,358,000
会場費	1,160,000
賃借費	658,000
舞台費	4,690,000
謝金	300,000
事務用品費	100,000
印刷費	1,030,000
記録費	462,000
福利厚生費	3,000
通信費	290,000
水道光熱費	140,000
旅費交通費	615,000
租税公課	200,000
広告宣伝費	1,000,000
会議費	22,000
制作諸経費	245,000
運搬費	300,000
消耗品費	15,000
家賃	270,000
賃金	2,600,000
リース料	60,000
支払手数料	25,000
雑費	250,000
前期末払金	0
借入金返済	0
予備費	18,276
支出合計	18,766,276

編集後記

演出家の「笑いを取りましょう！」の言葉、ウキウキしてくるのは私だけでしょうか？　これほど演技に…体のちょっとした動きに厳しい稽古をするのは久しぶり。そして、その動きをモーツァルトの音楽にシンクロさせる…う～ん、難しい！　でも、いいステージが出来そうな予感!!　（鈴木 誠）

☆会費納入のお願い☆　本年度会費が未納の方は、お早めに納入くださいますようお願いいたします。